

問1 高知県のなす栽培において、出荷時期を全国平均のピークである夏場から、3月から5月といった春先にずらして出荷している理由として、最も適切な説明はどれですか。(2016年 群馬県公立入試 類似)

1. 他の産地の出荷が少なくなる時期を狙うことで、有利な価格で販売するため。
2. 夏の台風による被害を避けるため、収穫をすべて春までに終わらせる必要があるため。
3. 大都市に近い立地を活かし、輸送費を抑えて新鮮な野菜を届けるため。
4. 標高の高い高冷地の涼しい気候を利用して、生育を遅らせる工夫をしているため。

問2 中国地方の日本海側に位置する島根県の特徴について、正しい説明はどれですか。(2020年 千葉県公立入試 類似)

1. 県庁所在地が松江市であり、県名と県庁所在地の名称が異なっている。
2. 県庁所在地が鳥取市であり、砂丘などの自然景観が有名である。
3. 県庁所在地が山口市であり、本州の最西端に位置している。
4. 県庁所在地が岡山市であり、県名と県庁所在地の名称が一致している。

問3 瀬戸内地域の降水量が、日本海側や太平洋側と比べて少ない理由を説明したものと、最も適切なものはどれですか。香川県高松市の年降水量が約1150mmであるのに対し、日本海側の鳥取市が約1930mm、太平洋側の高知市が約2660mmと大きな差がある統計的背景を踏まえて答えなさい。(2022年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 季節風が山地によって遮られ、湿った風が届かず乾いた風が吹き込むため。
2. 台風の主な通過経路から外れているため、年間を通じて湿った空気が流入しにくいから。
3. 周辺を流れる寒流の影響を強く受け、空気中の水蒸気が凝結して雲になりにくいから。
4. 内海であるため水面の蒸発量が少なく、上昇気流が発生しても雨雲が発達しないため。

問4 日本地図における中国地方の各県の配置を考えたとき、日本海側に位置する島根県から、他の都道府県へ陸路で移動する場合、直接隣の県に入ることができない組み合わせはどれですか。(2024年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 島根県から鳥取県への移動
2. 島根県から広島県への移動
3. 島根県から山口県への移動
4. 島根県から岡山県への移動

問5 中国・四国地方には、政府の出先機関や企業の支社・支店が集まる拠点となる都市がある。人口が100万人を超え、このような機能を持つ「地方中枢都市」として分類される都市はどれか。(2023年 青森県公立入試 類似)

1. 広島市
2. 岡山市
3. 松山市
4. 高松市

問6 1988年の瀬戸大橋の開通は、香川県を訪れる観光客の交通手段に大きな変化をもたらしました。当時の統計資料において、開通の時期を境に観光客数が急増し、年間約700万人が利用する最も主要な手段となった交通機関と、反対に利用者が急減した交通機関の組み合わせとして適切なものはどれですか。(2017年 富山県公立入試 類似)

1. 自動車と船舶
2. 航空機と船舶
3. 自動車と鉄道 (JR)
4. 鉄道 (JR) と航空機

問7 日本の諸地域における産業や伝統をまとめた資料において、本州の最も西側に位置し、伝統工芸品として「赤間すずり」が記載されている県がある。この県の瀬戸内海沿岸で発達している工業の特色として、正しいものはどれか。(2024年 沖縄公立入試 類似)

1. 臨海部の埋立地を中心に、石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が盛んである。
2. 豊かな水資源と安価な電力を利用したアルミニウムの精錬や、製紙業が発展している。
3. 古くから織物業が盛だった背景を活かし、現在は高級な絹織物や繊維製品の生産に特化している。
4. 大規模な平野が広がっているため、広大な土地を必要とする自動車の組み立て工場が集中している。

問8 四国地方の各県の産業を比較した際、徳島県にみられる特徴的な状況について説明したものと、最も適切なものはどれですか。(2021年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 製造業の就業者割合が全国平均より高く、化学工業などの工業が地域経済を支えている。
2. 第一次産業である農林水産業に従事する人の割合が、他県を圧倒して最も高い。
3. 観光業への特化が進んでいるため、宿泊・飲食サービス業の割合が他の産業より極端に高い。
4. 県内全域で商業のみが発達しており、製造業に従事する人の割合は極めて低い。

問9 四国地方を構成する4つの県のうち、太平洋側に位置し、黒潮の影響を受けた温暖な気候を利用した農業などが盛んな高知県の県庁所在地はどこですか。(2018年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 高松市
2. 徳島市
3. 松山市
4. 高知市

答え合わせ・解説

問1	答え 1 他の産地の出荷が少なくなる時期を狙うことで、有利な価格で販売するため。	野菜の価格は、市場に出回る量（供給）と買いたい量（需要）のバランスで決まります。多くの地域が露地栽培で収穫する夏場は供給量が増えて価格が下がりますが、高知県のように温暖な気候を利用して他の地域が生産できない冬から春に出荷することで、高い市場価格で販売し、農家の利益を増やすことができます。
問2	答え 1 県庁所在地が松江市であり、県名と県庁所在地の名称が異なっている。	島根県は、県庁所在地が松江市です。中国地方の他県（鳥取・岡山・山口）が県名と同じ都市に県庁を置いているのと対照的であり、試験では隣接する鳥取県（県庁所在地は鳥取市）と混同しないよう注意が必要です。松江市は宍道湖に面した城下町としても知られています。
問3	答え 1 季節風が山地によって遮られ、湿った風が届かずに乾いた風が吹き込むため。	日本の気候は季節風の影響を強く受けますが、瀬戸内地域は北側を中国山地、南側を四国山地に囲まれています。夏は太平洋からの湿った風が四国山地に遮られ、冬は日本海からの湿った風が中国山地に遮られます。その結果、山を越えて水分を失った乾いた風が瀬戸内側に吹き下ろすため、年間を通じて降水量が少なくなります。高松市の降水量が鳥取や高知に比べて大幅に少ないのは、この地形的要因によるものです。
問4	答え 4 島根県から岡山県への移動	島根県に陸上で隣接しているのは、東の鳥取県、南の広島県、西の山口県の3県のみです。岡山県は広島県や鳥取県の東～南側に位置しており、島根県とは直接境界を接していないため、島根県から岡山県へ行くには必ず広島県や鳥取県を経由することになります。
問5	答え 1 広島市	中国・四国地方における地方中枢都市は広島市である。広島市は人口が100万人を超えており、政治・経済の中心機能が集積している。岡山市は政令指定都市ではあるが、地方中枢都市としての機能は広島市に集約されている。松山市や高松市は四国の主要都市だが、地方全体の中心拠点ではない。
問6	答え 1 自動車と船舶	1988年に瀬戸大橋が開通したことで、本州と四国が陸路で結ばれました。これにより、それまで主流だったフェリーなどの船舶を利用する観光客が激減する一方で、自家用車や観光バスといった自動車を利用する観光客が急増しました。この交通手段の変化は、移動時間の短縮や利便性の向上という背景に基づいています。
問7	答え 1 臨海部の埋立地を中心に、石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が盛んである。	赤間すずりが伝統工芸品として知られる山口県は、瀬戸内工業地域の一部を担っています。山口県の瀬戸内海沿岸部（周南市や岩国市など）は、大型船が接岸しやすい良好な港湾環境を活かし、輸入した原油を精製・加工する石油化学工業などの基礎素材産業が大きく発展しました。
問8	答え 1 製造業の就業者割合が全国平均より高く、化学工業などの工業が地域経済を支えている。	徳島県は伝統的な藍染めや製菓業の基盤から発展した化学工業のほか、近年ではLEDなどの先端技術に関連した製造業も盛んです。そのため、四国地方の中でも製造業の就業者割合が高く、第2次産業が県の産業構造において重要な役割を果たしている点が、試験でも頻出のポイントとなります。
問9	答え 4 高知市	四国地方の南部を占める高知県の県庁所在地は高知市です。四国山地の南側に位置し、高知平野を中心に都市が形成されています。他の選択肢である高松市は香川県、徳島市は徳島県、松山市は愛媛県の県庁所在地であり、これらはいずれも四国の北側に位置しています。